

ブーメランの作り方・飛ばし方

準備

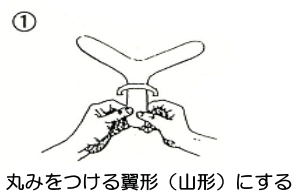
- ①研修室の机を2脚合わせて班ごとのテーブルにしましょう。
- ②テーブルの上に新聞紙を敷いておきましょう。

作り方

1. ブーメランの型紙を使って、厚紙から2枚ていねいに切り抜きます。
(この時、できるだけ厚紙が曲がったり折れたりしないように注意する)
2. 切り抜いた2枚をボンドで貼り合わせます。
3. 面の表と裏を決めます。
4. 絵具等で模様をつけます。

折り方

- ①表の面を上にして手に持ち、上が凹（ふくらみ）になるようにそれぞれの翼に丸みをつけます。
(この時、決してシワをつけるほど丸めたり、折ったりしない)
 - ②表の面を上にしてそれぞれの翼を少し上に反らせて『上反角』をつけます。(反らせすぎると急上昇してうまく飛びません。
逆に下に反らせると、墜落してしまいます。)
- ※『迎い角』『上反角』とは、飛行機の翼やヨットの帆に働く力（揚力）と同じで、飛行調整のためにつける角度。
- ③翼の前部が後部より下になるように（左右の高さの差が5mmくらい）ねじり『迎い角』をつけます。《左利きの場合は、逆にねじる》



飛ばし方

- ①ほっぺたをつまむように持ちます。(親指の付け根まで、ブーメランを引きます。)
- ②頭の横に持っていき、立てて投げるか、斜めでも水平でも大体自分の方へ返って来ます。



投げる時の立て具合



握り方（グリップ）



フォロースルー（回転をつける）

- 飛ばし方に少しなれたら、投げる時のブーメランの傾きや投げる強さを色々変えてなげてみましょう。
- ブーメランを飛ばす時、大きな建物の影など、風のない場所を選びましょう。
(ボール紙で作ったブーメランは軽いので、風にあおられてうまく飛ばないからです。)
- ブーメランは曲線を描いて飛ぶので、曲がる方に人がいないかどうか、確かめてから投げましょう。

実施上の留意点

- ①けがのないように十分に注意をしてください。
- ②床や机、壁などを傷つけたり汚したりしないようにしてください。
(新聞紙を敷き、カッター用敷きシートを使用)
- ③使用した場所は清掃しておきましょう。
- ④用具などは、終了後数を確認しまとめて返却してください。